

*AISF* ネットワーク

ラクーン会

第2回日韓合同ワークショップ「動揺する日本の神話」

関口グローバル研究会

## ～ 第 2 回日韓合同ワークショップ～

# 動揺する「日本の神話」

2002年7月19日(金)午後8時半より、SGRA/渥美国際交流奨学財団と韓国の21世紀日本研究グループ/財団法人未来人力研究院の共同プロジェクトである、第2回ワークショップ「動揺する『日本の神話』」研究フォーラムが、軽井沢の鹿島建設研修センターで開催されました。

このワークショップは、戦後日本の様々な「成功神話」がどのような過程を経て「失敗神話」に転換したのか、また現在進められている一連の改革を通じて現れる日本の姿はどのようなものであるかについて包括的に捉えるために企画されました。このような認識のもとで日本の過去と現在、そして未来を説明できる一貫した枠組みを構築し、主要分野を検討しました。ここで取り上げられた分野は日本の対外政策、政治経済、教育、情報化、環境の五つであります。朴栄濬氏(東京大学大学院総合文化研究科博士課程)の司会、南基正氏(東北大学大学院法学研究科助教授)を座長に、下記の研究発表があり、活発な意見交換が行われました。

フォーラムには渥美財団の奨学生、元奨学生に、渥美理事長、未来人力研究院の宋理事長、翌日開催される第8回SGRAフォーラム「グローバル化の中の新しい東アジア」の講師、平川先生、ヴィレガス先生、ガト先生方も参加していただき、研修室が満席になる盛況で、参加者はさまざまな角度から「動揺する日本の神話」について熱心な議論が交わされました。また、このフォーラムに関心を持ってくださった朝日新聞アジアネットワークの村田記者に取材をいただきました。

### プログラム

1. 李 元徳 (Lee Won Deog) : 国民大学国際学部助教授  
「21世紀日本の国家進路：普通の国への行進」
2. 孫 洌 (Sohn Yul) : 中央大学国際大学院助教授  
「日本型経済システムの将来：メインバンクシステム変化のゆくえ」
3. 林 慶澤 (Yim Kyung Taek) : 全北大学東洋語文学部専任講師  
「大衆教育社会の危機と解体」
4. 金 雄熙 (Kim Woong Hee) : 仁荷大学国際通商学部専任講師  
「21世紀の日本と情報化：日本はIT革命時代の「不適合児」か」
5. 金 顯眞 (Kim Hyon Jin) : 三星経済研究所首席研究員  
「グローバル化と日本の環境政策」



## AISF ネットワーク

# SGRA 「関口グローバル研究会」

### SGRA事業実績（2002年6月～2003年5月）

2002年7月19日 第2回日韓研究者交流ワークショップ（鹿島軽井沢研修センター）

2002年7月20日 第8回SGRAフォーラム in 軽井沢「グローバル化の中の新しい東アジア」

- ・「通貨危機は東アジアに何をもたらしたか」 平川均（名古屋大学大学院経済学研究科附属国際経済動態研究センター教授）
- ・「韓国IMF危機以後の企業と銀行の構造改革」 李鎮奎（高麗大学経営大学経営学科教授・（財）未来人力研究院理事）
- ・「経済危機と銀行部門における市場集中と効率性 インドネシアの経験」 Gatot Arya Putra（Indonesian Bank Restructuring Agency 主席アナリスト）
- ・「アジア経済統合の現状と展望」 孟健軍（中国清華大学公共管理学院、中国科学院 清華大学国情研究中心教授、日本経済産業省経済産業研究所ファカルティフェロー）
- ・「中国との競争と協力」 Bernardo M. Villegas（Philippine University of Asia and the Pacific 学部長・教授）
- ・自由討論・フロアからの質疑応答・総括
- ・宮澤喜一元総理大臣をお迎えしてフリーディスカッション
- ・レセプション・オープン ディスカッション

SGRA レポート # 14(日英中韓国語版)



2002年11月29日 第2回SGRA総会

2002年11月29日 第9回SGRAフォーラム「情報化と教育」

- ・「高等教育におけるe-learningの影響」 苑復傑（文部科学省メディア教育開発センター助教授）
- ・「デジタル・デバイド - IT人材の育成とその課題 - 」 遊間和子（国際社会経済研究所専任研究員）

SGRA レポート # 16

2003年2月8日 第10回SGRAフォーラム in お台場「21世紀の世界安全保障と東アジア」

- ・「日本とアジア」 白石隆（京都大学東南アジア研究センター教授）
- ・「朝鮮半島の平和構築と日本の役割」 南基正（SGRA研究チーフ、東北大学法学部助教授）
- ・「中国の台湾戦略を解く」 李恩民（SGRA歴史問題研究チーフ、宇都宮大学国際学部外国人教師）
- ・「プッシュ政権の東アジア戦略」 村田晃嗣（同志社大学法学部助教授）

SGRA レポート # 17(日英語版)

2003年5月26日 第11回SGRAフォーラム「地球市民研究：国境を越える取り組み」

- ・「市民とEU」 高橋 甫(欧州連合駐日欧州委員会代表部)
- ・「国境なき医師団的発想とは」 貫戸朋子(国境なき医師団日本)

